



Q:読経を短くしてくれませんか? A:気持ちは分かりますが、それは我がままです。

法事の読経を短くしてほしい、チャッチャと終わらせて欲しいという声を聞くことがたまにあります。「チャッチャ」って何なんでしょうか?讃岐の法事と言えば、浄土真宗の場合、浄土三部経を約1時間半かけてゆったり勤めて参ります。戦前は浄土三部経の抜粋でなく、三巻全てを読経したので丸1日かかりだったとも聞きます。もちろん住職一人で勤めるのではなく、二人・三人の弟子がキン役・音木役を勤め、年忌法事にふさわしい感謝と敬いに満ちた仏事が執り行われていました。本来仏事は、故人と仏様への感謝と敬意を表現することです。つまり有り難さの感動が基本です。有り難さとは、日ごろ当たり前とされていることでも、実は当たり前のことなど何一つないことに驚いて目を覚ますことです。何でも思い通りにしようとする人間の我がままが翻されることが、故人と仏様への感謝と表裏一体になっているのです。我がままでなく、感動・感謝と敬意を仏事を勤める動機に回復して下さい。

寺ともさんごほれ話 今月も寺ともサービスデーに寄せられた声や活動をいくつかご紹介しましょう。今月

の「布ぞうり教室」には、たくさんのお申込みを頂きました。中には、寺ともさんからの紹介で「ぜひ参加したい」と連絡して下さいました。これを御覧の皆さんも、たとえ自分が参加できなくても、楽しそうな催しは、ぜひお友達やお知り合いに勧めてあげて下さいね。大歓迎です。その一方で、今回定員が一杯で参加して頂けなかった方は、次回の同じ催しの際には、優先的にご参加して頂きますので、懲りずにお申込み下さいませ。

次に、去る6/15・16に徳成寺で開催した「着物&和小物ギャラリー展」(表のトピックス参照)についてです。これは先月号の寺ともコミュニケーションでお知らせした「本堂の会場開放」企画です。四国新聞の小さな記事を見て、雨の中をたくさんの寺ともさんや着物ファンが足を運んで下さいました。こういう形で、何かやってみようという意欲のある方に、本堂を開放してお役に立てればと思っています。お気軽に声をかけて下さい。

名前:メイちゃん

性別:♀

お年:1歳

種類:チワワ

好物:ササミ

苦手:ほかほかのさつもち

住所:中村さん宅(高松市)

性格:やんちゃ

ご自慢のペットちゃん



ペットちゃんを募集しています。

エピソード:左の写真の真ん中で、メイちゃんを抱っこしているのが中村さんちのお嬢さんで、左は弟さん、右は友達です。お嬢さんが飼いやすそうなので、どうしても欲しくて飼い始めたのがメイちゃんです。お人形を投げてやるとサッカーボールのように、コロコロ転がして遊びます。人や他の犬が怖いらしく、あまり吠えません。散歩はお母さんとお嬢さんの仕事です。寝る時は、オリの中のベッドで眠るそうですよ。それにしても楽しそうな写真ですね。

NHK 高松放送ゆう6かがわ「とれとれマイビデオ」



6/6 (水) 18時45分放送

NHK 高松放送・ゆう6かがわニュース「とれとれマイビデオ」に5月の寺とも「生チョコ大福」が取り上げられました。アナウンサーからは「いつもとはひと味違った大福を楽しんでいました」というコメントを頂きました。お菓子作りと生チョコ大福のおいしさと二度楽しめましたね。

おまけ

いつも大人気の布ぞうり作り教室。今回は定員の2倍程の応募がありました。来られなかつた方、ごめんなさい。来年も開催しますのぞ。お早目にお電話下さいね。☺☺

@:かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡を。